

はしど

平成29年 9月29日
学校便り 第6号
練馬区立橋戸小学校
校長 河崎 晃二
<http://www.hashido-e.nerima-tyo.ed.jp/>

☆学校教育目標

考える子・思いやりのある子・たくましい子

運動会、裏方の活躍

校長 河崎 晃二

開校40周年記念 第41回運動会が、いよいよ一週間後に迫ってきました。子供たちの練習も、心意気も一段と盛り上がっています。これまで大きな天候の崩れもなく順調に練習がすすんでいます。そして、みんなで力を合わせながら取り組んでいます。運動会当日は、これまでの練習の成果を、失敗を恐れずに存分に発揮してくれることと期待しています。

さて、運動会では、演技や競技とは別に、高学年の子供たちが、運動会の進行役を務めるために様々な係活動や準備にも熱心に取り組んでいます。高学年ならではの自覚と責任感をもち、裏方として役目の大切さを自覚して大変頼もしく感じています。

【運動会の係:進行記録、スローガン、審判、採点、準備運動・整理運動、用具、放送、音楽、救護、応援団、全校競技、児童管理】

運動会のみならず、様々な行事には、これまで自分たちが実際に体験しているように、裏方の活躍がなければ成立しないことを、身をもって学んできています。高学年が裏方で活動している姿は、低学年の子供たちには自分が高学年になったときの目標となる姿となって写るのではないのでしょうか。それは、子供たちが大人の姿や親の行動を自然と真似したり、生きていくモデルとしたりするのと同じところがあります。

私が子供の頃は放課後に異学年で遊んだり生活したりすることが当たり前でしたが、このような経験が少なくなっている現代の子供たちにとっては、学校生活の中で得られる貴重な体験です。また、教室での学習とは違った学校行事ならではの意義があります。教員一同、そんな意義のある運動会にしたいという願いを込めて、日々取り組んでおります。

運動会当日には、保護者や地域の皆様からのたくさんの大きなご声援と拍手が、何よりも子供たちにとっては、大きな励みとなります。お時間の許す限り、どうぞよろしく願いいたします。

また、子供たちが練習してきた苦労話や努力してきたこと、高学年の係活動での取組等をご家庭でも是非話題にして、励ましや労いの言葉をかけていただけたらと思います。

体力面、技能面だけでなく、精神的な面でもそれぞれの大きな成長が認められる運動会であってほしいと願っています。



